

公表		事業所における自己評価総括表(放デイ)			
○事業所名	ゆめの音				
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 30日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	11人	
○従業員評価実施期間	2024年 11月 1日		～	2024年 11月 30日	
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人	
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 15日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	柔軟な療育プログラム	その日に決まった活動以外でも、工作などは希望に応じて出来るだけ取り組めるように素材などが準備がされている。天候にもよるが、学校休業日などは、時間を決めて外遊びの声掛けを行っている	活動がマンネリ化しないように定期的に見直しを行っている
2	保護者(家庭)への支援	・LINEなどで活動の様子を写真で報告している。また、保護者面談を行っており、支援内容だけでなく、子育てに関する困りごと等の相談は随時受付している。 ・また当事者同士のつながりの場として、親子参加イベントを開催している。	保護者向けの茶話会や勉強会などの取り組み検討中
3	個々に対して丁寧な関わりを持つことができています	こまめな体調や健康観察を行い、感染防止対策の徹底に努めている。	身体不自由児が活動等での場面において、様々な制限が軽減できるような工夫とコミュニケーション手段の取り組みを常に考えたい
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2人体制での送迎が厳しい	2人体制での送迎が出来るよう、職員等の準備が整っていない。	安全な送迎が出来るよう検討していく。

2	他事業所との連携	相談員を通して必要な情報共有は行われているが、事業所同士が直接情報共有する場を作る事が時間的に困難	担当者会議などの時間調整に工夫が必要
3	地域交流	運動会や秋祭りを公共施設を借りてを行っているが、近隣を招いての活動を取り組むまではまだ難しい。	安全を考慮しながら、外部参加が出来る行事を検討中